



***Minebea***

**ミネベア株式会社決算説明会  
2005年3月期決算**

2005 (平成17)年 5月13日

代表取締役 社長執行役員 山本 次男

# 2005年3月期連結業績

(百万円)	2004/3期	2005/3期	伸び率	11月修正計画	
	通期	通期	前年比	通期	計画比
売上高	268,574	294,422	+9.6%	300,000	98.1%
営業利益	18,104	14,083	-22.2%	14,000	100.6%
経常利益	13,800	10,206	-26.0%	10,000	102.1%
税引前利益	12,958	7,778	-40.0%	9,000	86.4%
純利益	6,019	5,581	-7.3%	5,000	111.6%

総括

機械加工品事業は全製品が好調。  
電子機器事業の一部に課題、減益に。

為替の影響 04/3期 → 05/3期

USD/円 113.97円 → 107.46円

タイバーツ 2.79円 → 2.67円

売上高 マイナス102億円

営業利益 マイナス4億円

# 通期セグメント別収益

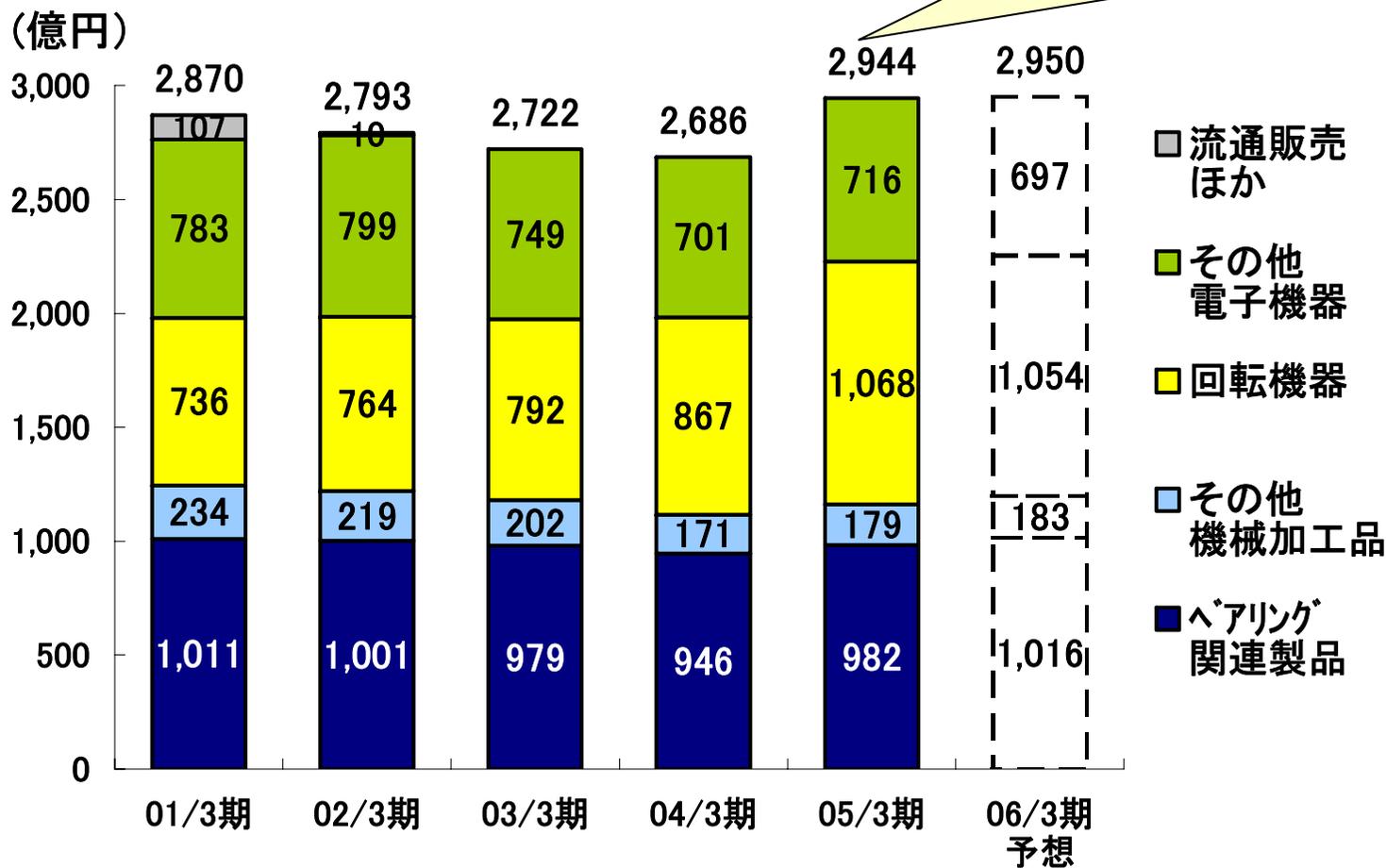
(百万円)	2004/3期 通期	2005/3期 通期	前期比 伸び率	2005/3期 下期実績	11月修正 計画 下期	実績 対計画
<b>〔売上高〕</b>						
機械加工品	111,692	116,105	+4.0%	58,755	60,650	96.9%
ベアリング関連製品	94,604	98,218	+3.8%	49,065	51,047	96.1%
その他機械加工品	17,089	17,887	+4.7%	9,690	9,603	100.9%
電子機器	156,881	178,317	+13.7%	88,917	92,600	96.0%
回転機器	86,741	106,750	+23.1%	52,689	56,239	93.7%
その他電子機器	70,141	71,566	+2.0%	36,226	36,360	99.6%
<b>合計</b>	<b>268,574</b>	<b>294,422</b>	<b>+9.6%</b>	<b>147,671</b>	<b>153,249</b>	<b>96.4%</b>
<b>〔営業利益〕</b>						
機械加工品	19,505	21,572	+10.6%	11,094	11,522	96.3%
電子機器	△ 1,400	△ 7,489	-	△ 2,479	△ 2,990	-
<b>合計</b>	<b>18,104</b>	<b>14,083</b>	<b>-22.2%</b>	<b>8,615</b>	<b>8,532</b>	<b>101.0%</b>

# 四半期セグメント別収益

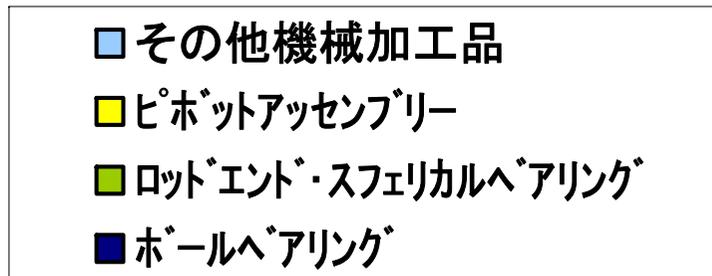
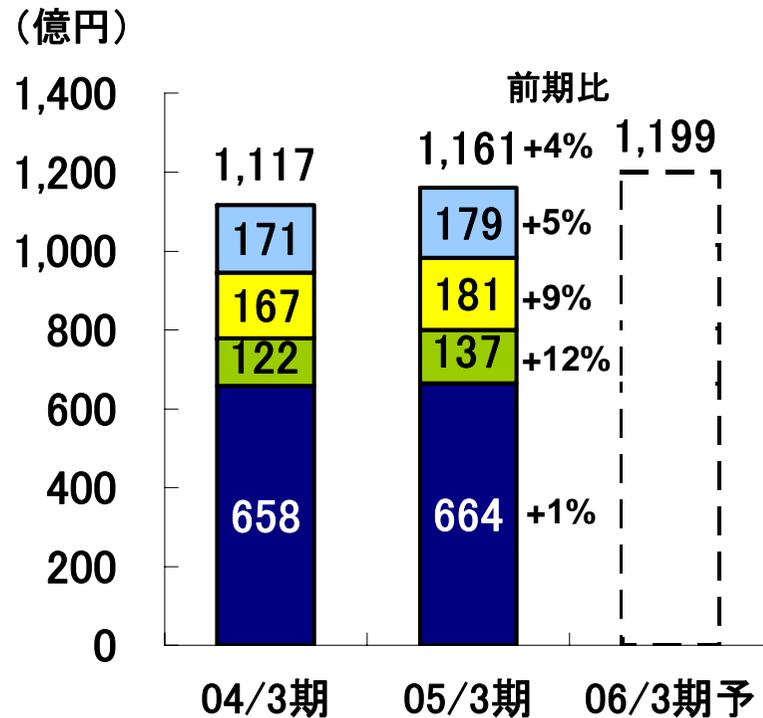
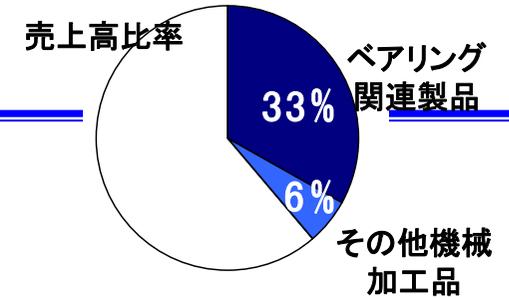
(百万円)	2004/3期				2005/3期				4Q 伸び率	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	前年同期比	前四半期比
<b>[売上高]</b>										
機械加工品	28,606	27,059	27,434	28,593	28,256	29,094	28,927	29,828	+4.3%	+3.1%
ベアリング関連製品	23,959	23,169	23,324	24,152	24,247	24,906	24,491	24,574	+1.7%	+0.3%
その他機械加工品	4,646	3,892	4,109	4,442	4,009	4,188	4,436	5,254	+18.3%	+18.4%
電子機器	37,883	40,193	41,294	37,511	43,067	46,333	46,254	42,663	+13.7%	-7.8%
回転機器	21,458	22,184	22,209	20,890	26,852	27,209	27,350	25,339	+21.3%	-7.4%
その他電子機器	16,424	18,011	19,084	16,622	16,216	19,124	18,903	17,323	+4.2%	-8.4%
<b>合計</b>	<b>66,489</b>	<b>67,252</b>	<b>68,728</b>	<b>66,105</b>	<b>71,324</b>	<b>75,427</b>	<b>75,180</b>	<b>72,491</b>	<b>+9.7%</b>	<b>-3.6%</b>
<b>[営業利益]</b>										
機械加工品	4,908	4,270	5,035	5,292	5,082	5,396	5,952	5,142	-2.8%	-13.6%
電子機器	△648	937	△503	△1,186	△2,279	△2,731	△1,786	△693	-	-
<b>合計</b>	<b>4,259</b>	<b>5,208</b>	<b>4,531</b>	<b>4,106</b>	<b>2,802</b>	<b>2,666</b>	<b>4,165</b>	<b>4,449</b>	<b>+8.4%</b>	<b>+6.8%</b>

# セグメント別売上高推移

全部門が増加。  
ベアリング関連製品の売上高が増加。  
ミネベア・松下モータ合併事業設立により、  
回転機器事業が拡大。



# 機械加工品セグメント 売上高



## ボールベアリング

- ・ 2005.3期のミニチュア・小径ボールベアリングの販売数量は前年比10%増。期初から、単価は比較的安定。PCファン用やOA機器向けが好調に推移。

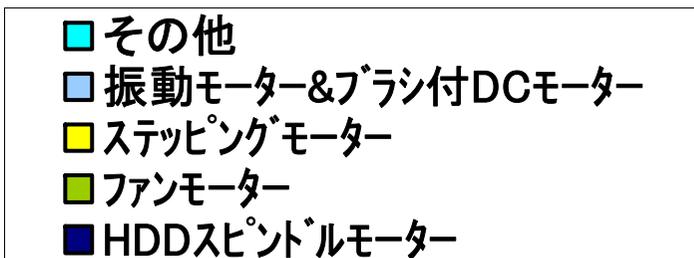
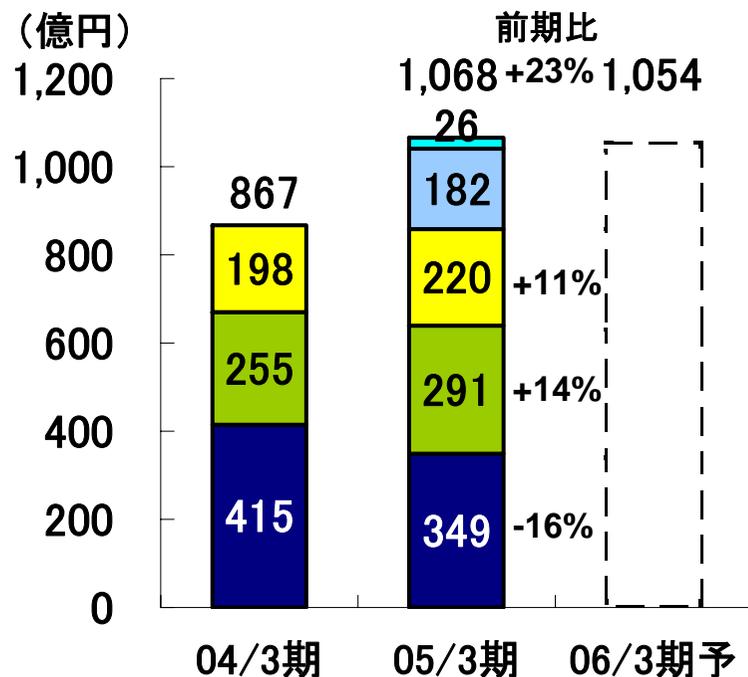
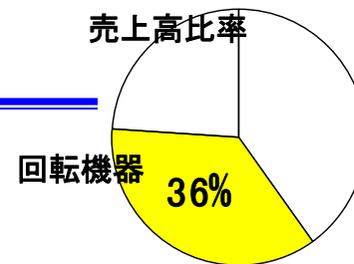
## ロッドエンド&スフェリカルベアリング

- ・ 航空機市場が回復。新規受注も獲得。

## ピボットアッセンブリー

- ・ HDD市場が好調、中でも小型用が急拡大。高シェアをキープ。

# 電子機器セグメント回転機器 売上高



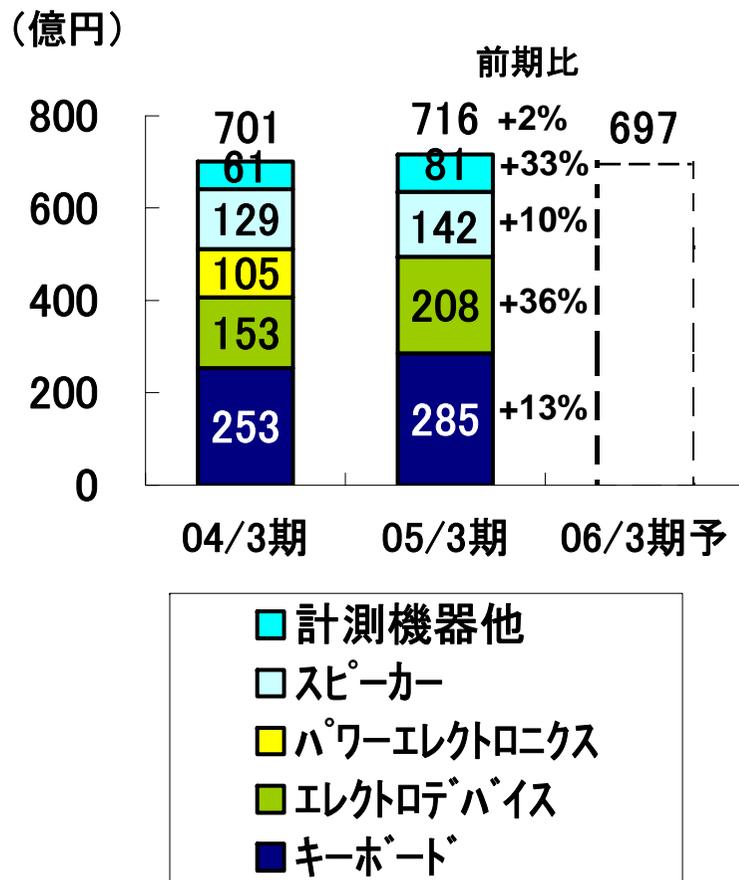
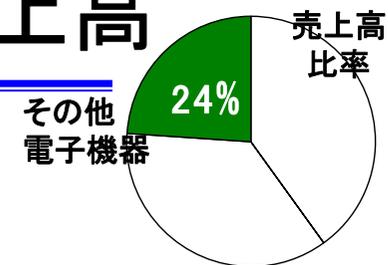
## HDDスピンドルモーター

- ・ 2005.3期の販売数量は前年比10%減。

## ファンモーター、ステッピングモーター 振動モーター&ブラシ付DCモーター

- ・ ミネベア・松下モータ合併事業設立による上乗せ効果。

# 電子機器セグメントその他電子機器 売上高



## キーボード

- ・ 売上高過去最高。デスク用のシェアを拡大。ノート用は新規ビジネスを獲得。

## エレクトロデバイス

- ・ 液晶用LEDバックライトの売上高が伸長。

## スピーカー

- ・ オーディオ用ボックススピーカーとPC用の売上が好調。

## 計測機器

- ・ 売上高過去最高。自動車向けが増加。

# 2005年3月期通期 用途別売上高・地域別売上高

## 用途別売上高

	自動車	航空・宇宙	家電機器	情報通信機器(OA)	PC及び周辺機器	モーター	その他	合計
売上高比率	10.0%	8.7%	10.3%	15.5%	37.8%	5.1%	12.6%	100.0%
前年比伸び率	+40.2%	+3.9%	+14.5%	+60.5%	-6.8%	+3.6%	+8.8%	+9.6%

PC及び周辺機器の売上高比率が04.3期の44%から低下。自動車向け、情報通信機器が増加。

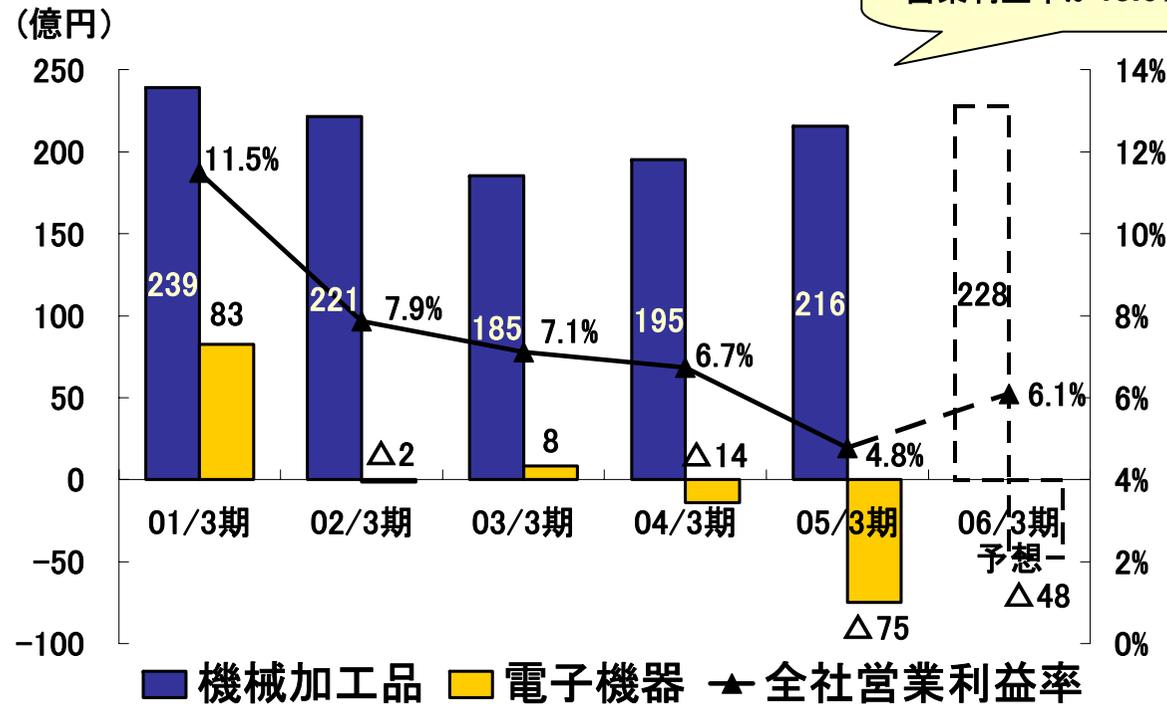
## 地域別売上高

	日本	アジア(除日本)	北米・南米	欧州	合計
売上高比率	26.7%	47.6%	15.6%	10.0%	100.0%
前年比伸び率	+13.4%	+15.3%	+1.5%	-8.5%	+9.6%

中華圏の売上高は、現地通貨ベース前年比30%増。

# セグメント別営業利益推移

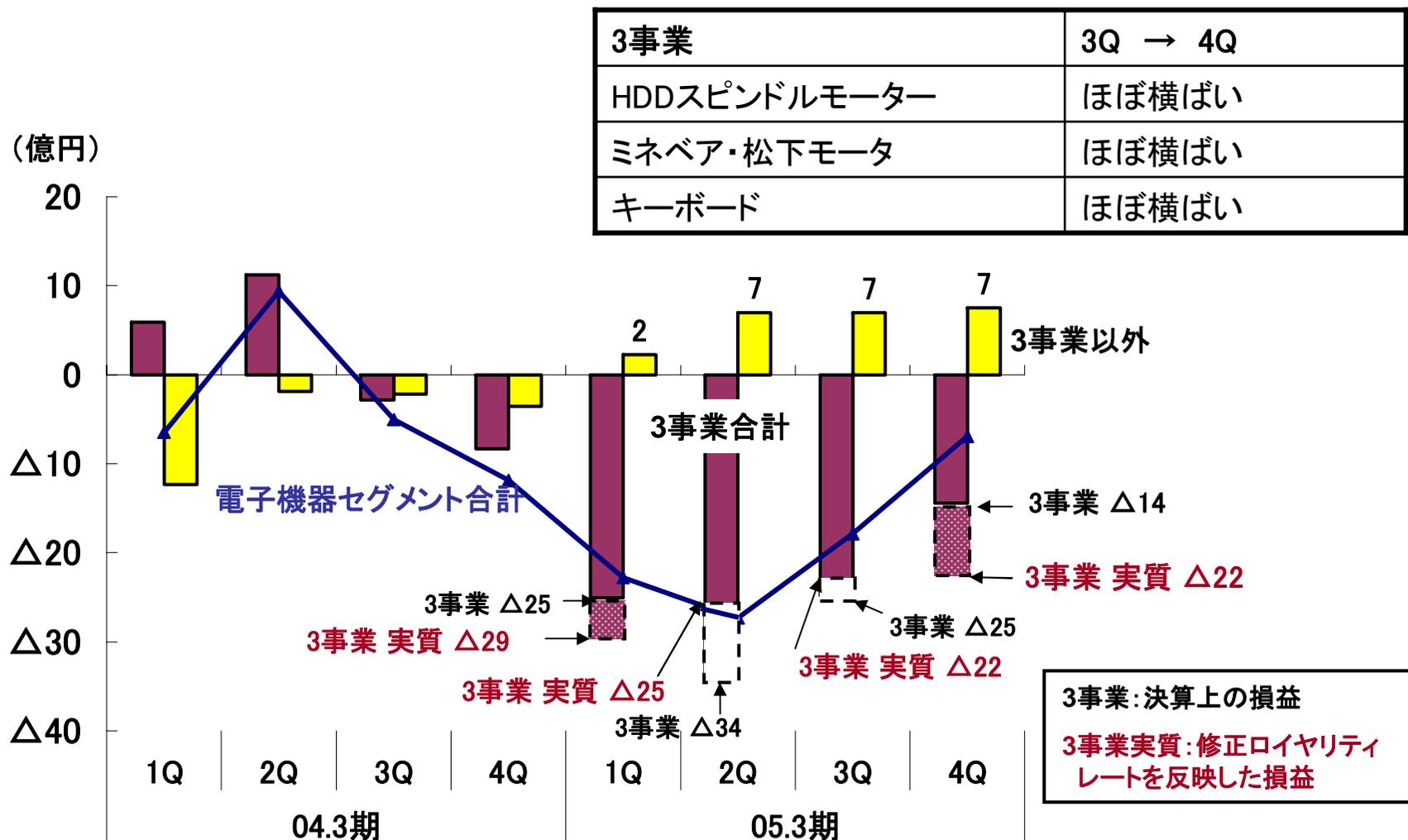
05.3期の機械加工品事業の  
営業利益率が18.6%に向上。



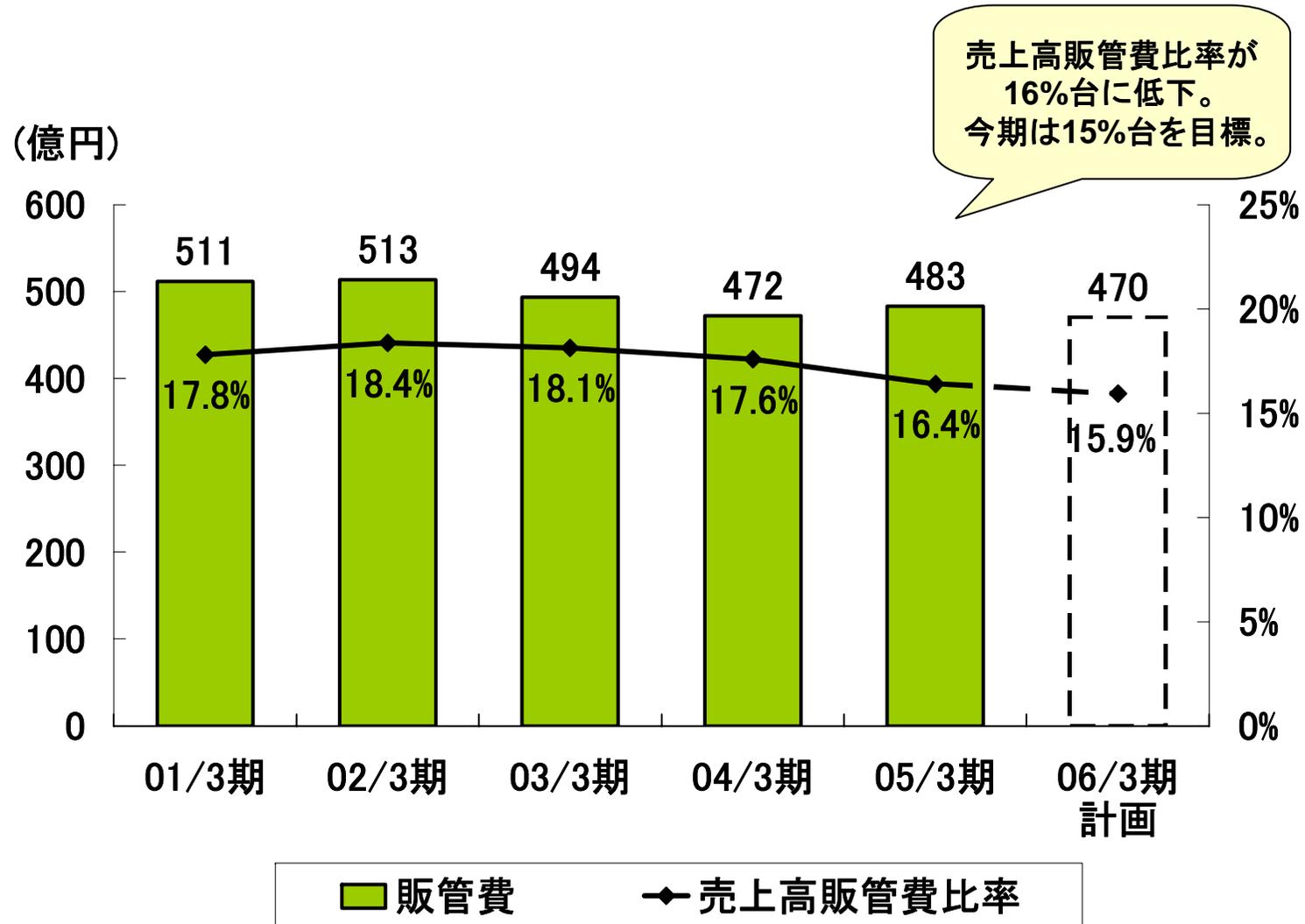
	01/3期	02/3期	03/3期	04/3期	05/3期	06/3期予
機械加工品	19.2%	18.1%	15.7%	17.5%	18.6%	19.0%
電子機器	5.4%	-0.1%	0.5%	-0.9%	-4.2%	-2.7%
流通販売ほか	7.6%	0.0%	—	—	—	—
合計	11.5%	7.9%	7.1%	6.7%	4.8%	6.1%

注: グラフでは流通販売ほかの営業利益を省略 01/3期は8億円、02/3期0億円  
各セグメントの営業利益率は外部顧客に対する売上を使用

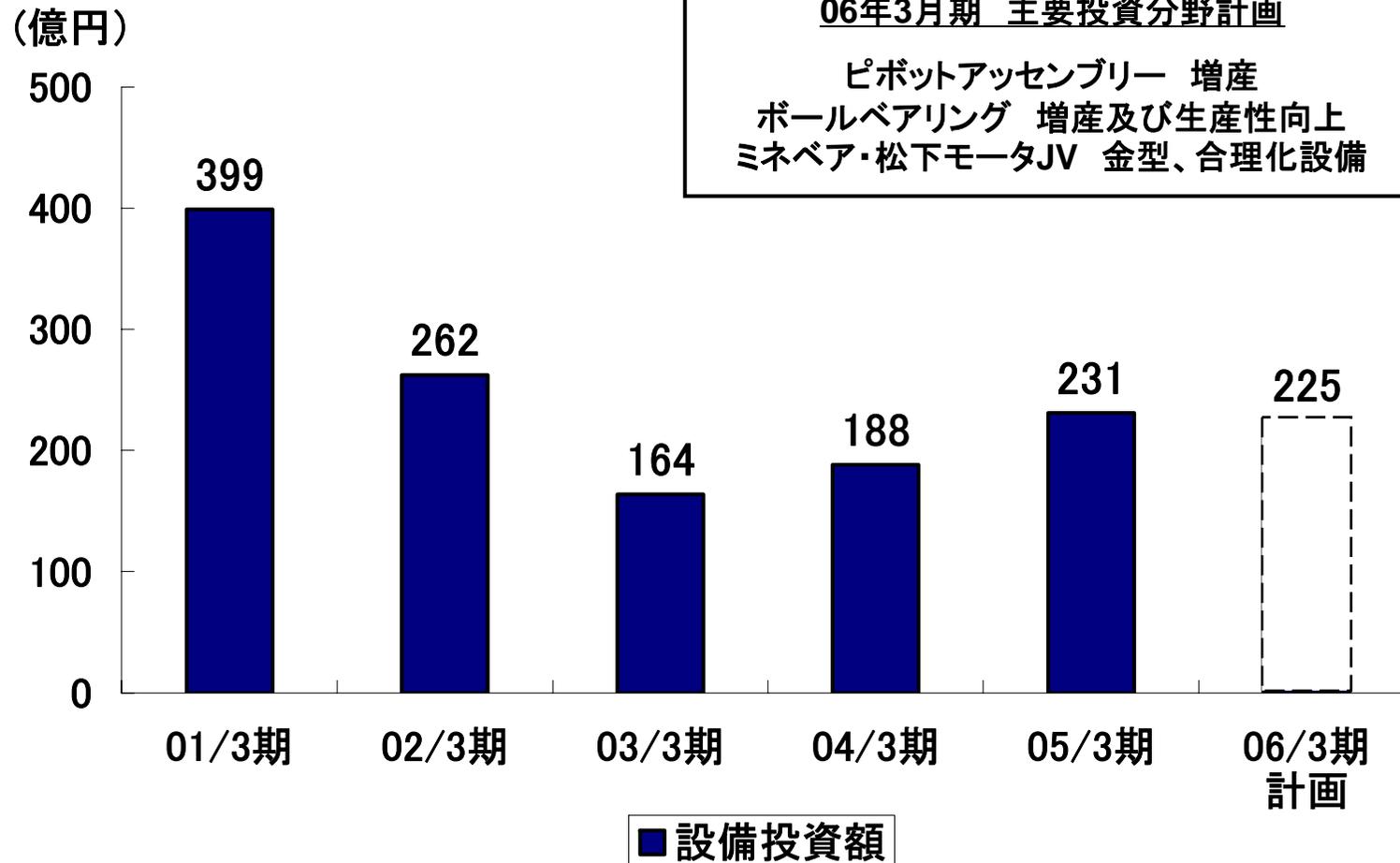
# 電子機器セグメント営業損益内訳



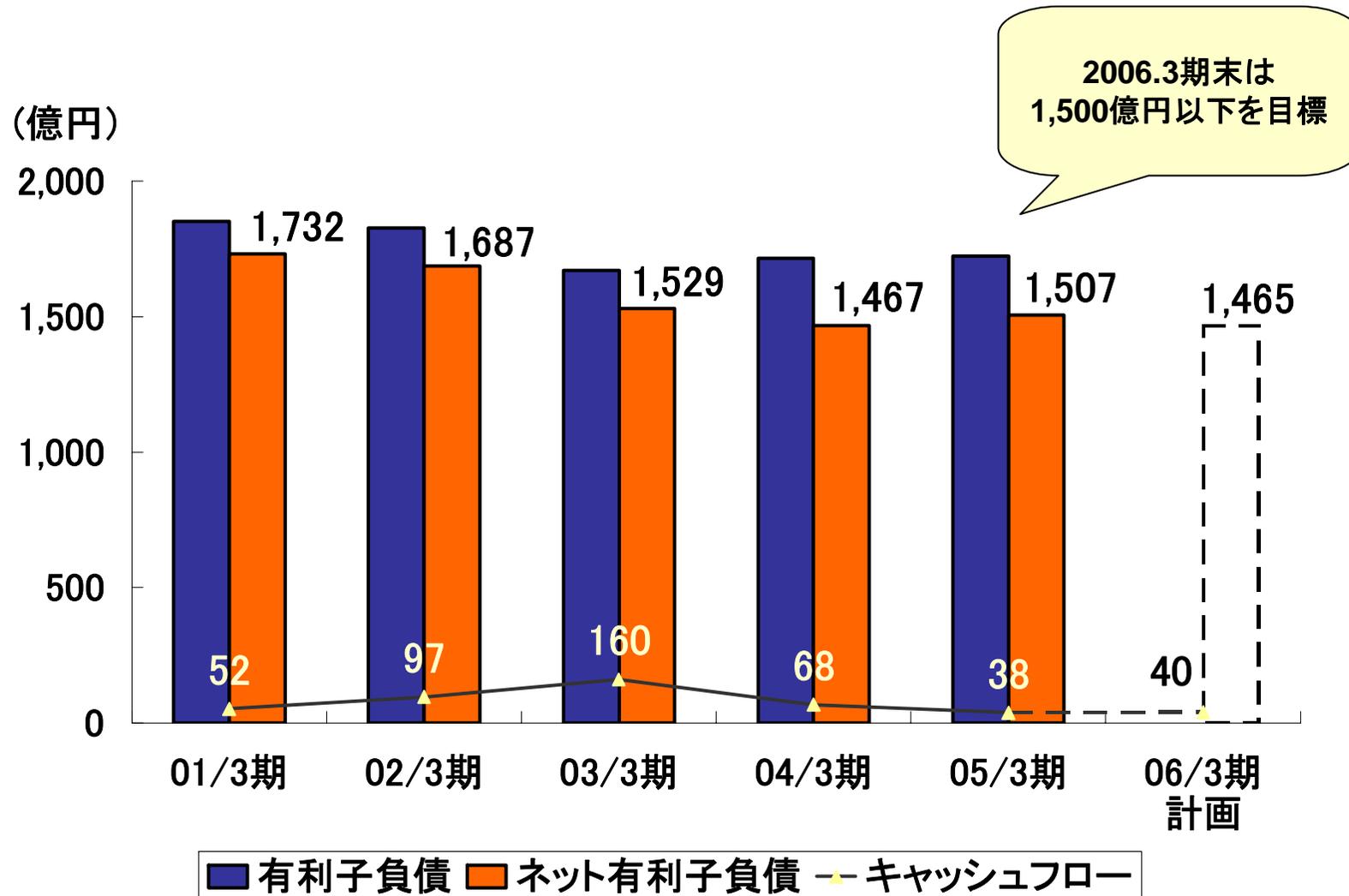
# 販管費



# 設備投資額



# 有利子負債



キャッシュフロー = 営業活動CF - 投資活動CF

# 2006年3月期 連結業績予想

(百万円)	2005/3期 通期	2006/3期 通期予想	前期比 伸び率
売上高	294,422	295,000	+0.2%
営業利益	14,083	18,000	+27.8%
経常利益	10,206	14,000	+37.2%
税引前利益	7,778	12,500	+60.7%
当期純利益	5,581	7,500	+34.4%

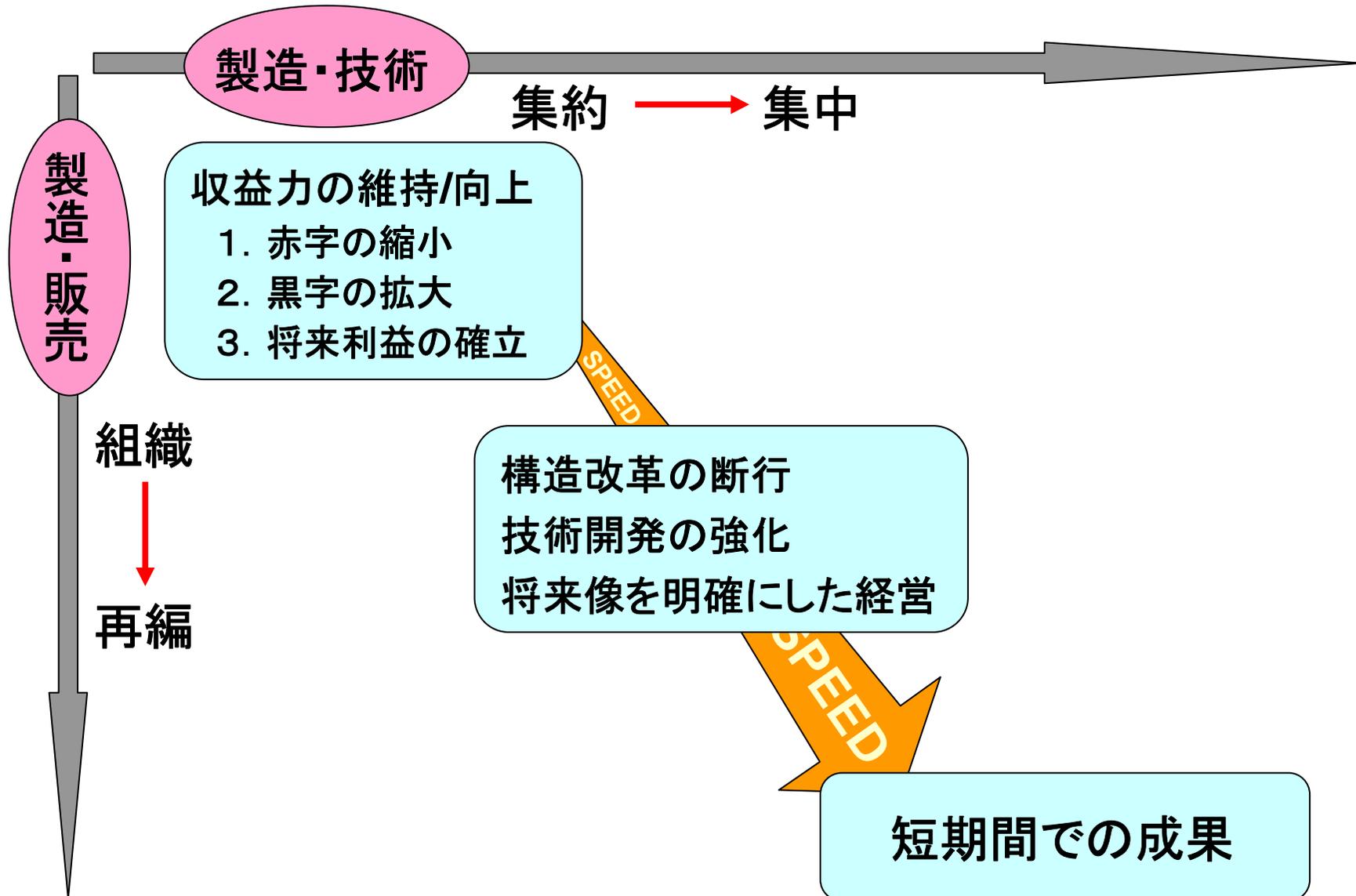
為替想定 05/3期 → 06/3期  
 USドル 107.46円 → 103.00円  
 タイバーツ 2.67円 → 2.60円

# 2006年3月期 セグメント別収益予想

(百万円)	2005/3期 通期	2006/3期		前期比 伸び率	
		上期予想	下期予想		通期予想
〔売上高〕					
機械加工品	116,105	58,500	61,400	119,900	+3.3%
ベアリング関連製品	98,218	49,800	51,800	101,600	+3.4%
その他機械加工品	17,887	8,700	9,600	18,300	+2.3%
電子機器	178,317	83,500	91,600	175,100	-1.8%
回転機器	106,750	49,600	55,800	105,400	-1.3%
その他電子機器	71,566	33,900	35,800	69,700	-2.6%
<b>合計</b>	<b>294,422</b>	<b>142,000</b>	<b>153,000</b>	<b>295,000</b>	<b>+0.2%</b>
〔営業利益〕					
機械加工品	21,572	11,250	11,500	22,750	+5.5%
電子機器	△ 7,489	△ 3,750	△ 1,000	△ 4,750	-
<b>合計</b>	<b>14,083</b>	<b>7,500</b>	<b>10,500</b>	<b>18,000</b>	<b>+27.8%</b>

# 新経営体制と今後の方針について

# 経営目標



# 新経営基本方針

---

## 1. 構造改革の断行

製造及び営業組織の再編  
製造の横断的組織の構築  
社内横断的な支援機能の強化

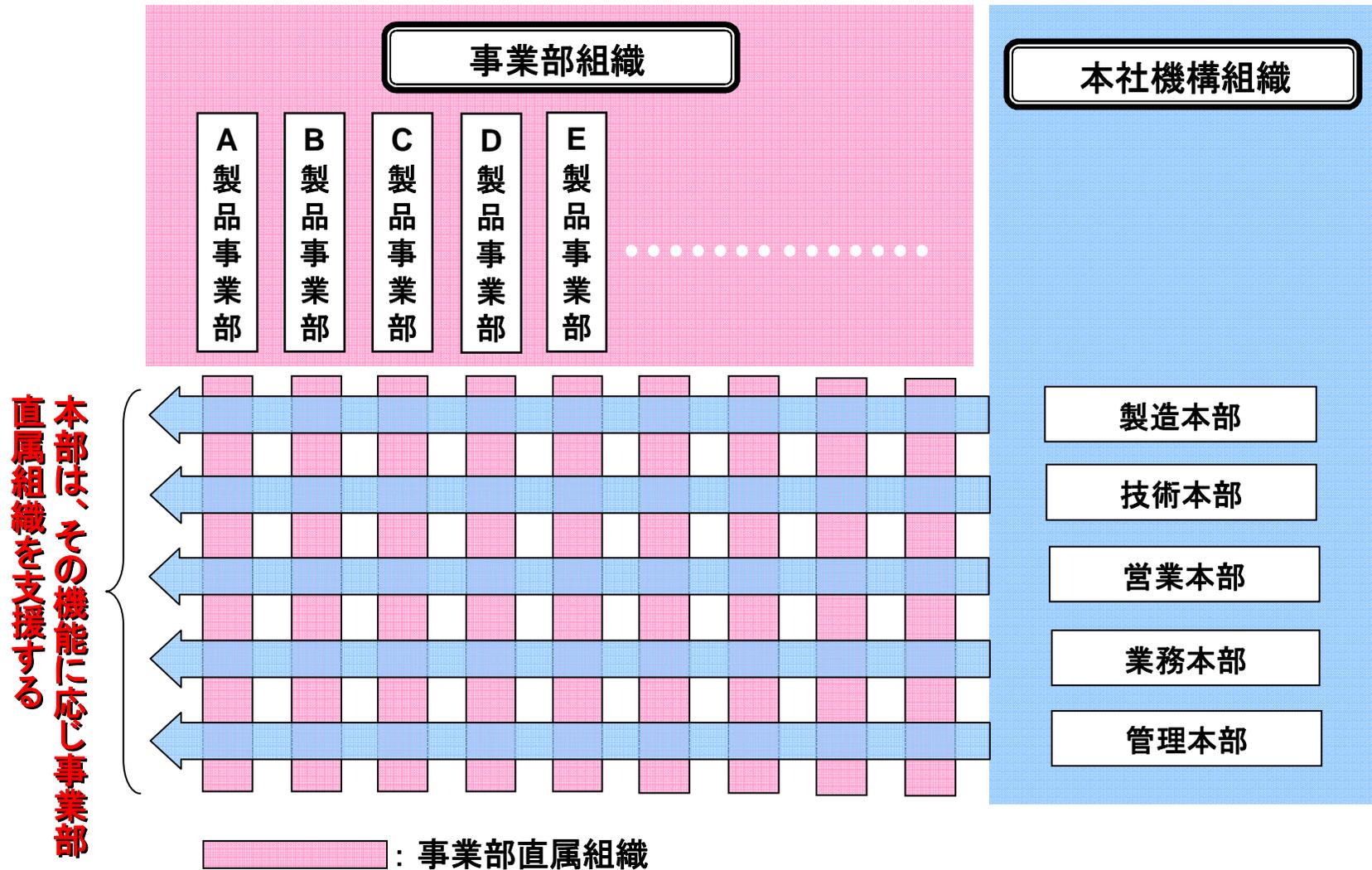
## 2. 技術開発の強化

基礎技術開発の強化  
社内の技術を集約・再編出来る組織の構築

## 3. 将来像を明確にした経営

市場で優位に展開出来る製造技術面の強化  
市場の要求する将来技術を軸にした製品の展開

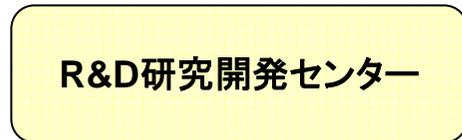
# 組織の再構築



# 技術開発の強化

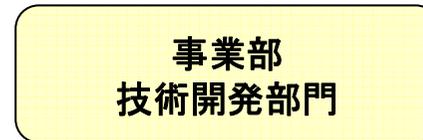
- ◆ 基礎研究開発の強化
- ◆ グループ内の技術面での相互交流

中長期視野の基礎研究開発及び製品開発

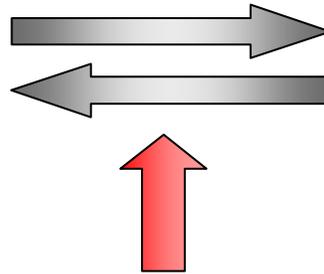


軽井沢、浜松、米国、ドイツ 計6拠点  
軸受、モーター、光学系、電源・制御回路  
自動車関連、各種製造技術

ビジネスに直結する新製品開発



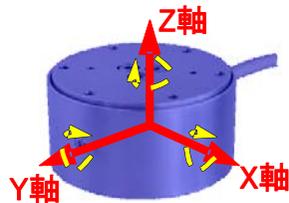
世界各地の製造拠点  
ボールベアリング、ロッドエンド&スフェリカルベアリング  
モーター、キーボード、計測機器、スピーカー 等



技術の集約→横断的展開→成果の共有

一例

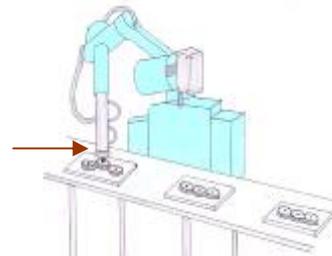
6軸力センサー



ヒューマノイドロボット



インテリジェントロボット



将来市場  
介護・福祉関連

# 当面の方針

---

## 1. 赤字の縮小

課題三事業の収益改善へ集中

## 2. 黒字の拡大

ベアリング及び関連事業での売上拡大

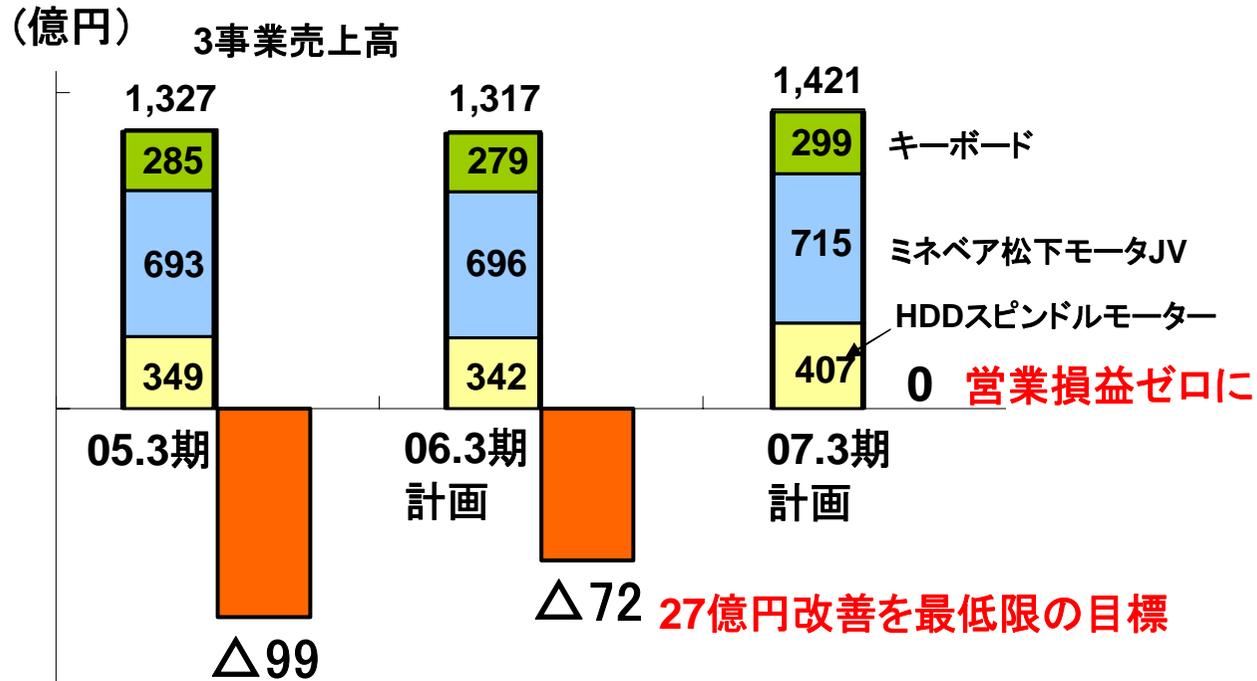
## 3. 将来利益の確立

(回転機器事業の強化)

高付加価値製品への集中

ディスプレイ周辺部品での事業拡大

# 三事業の収益改善計画



## 06.3期計画 営業損益改善額内訳

(億円)

HDDスピンドルモーター	+8
ミネベア・松下モータJV	+5
キーボード	+14
合計	+27

# ミネベア株式会社決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。